

船場城西 まちづくりかわら版

◇話題満載のHP! ⇒ <http://www.himesen.com/>
こちらをご覧ください。(右下にスマホ用リンク・QRコード有)

himesen

検索



特定非営利活動法人 歴史と出会えるまちづくり船場城西の会

事務局●下山裕史 〒670-0035 姫路市琴岡町 266-1 tel:090-3351-7965 fax:079-296-0738

兵庫県政ゆかいの

♠ ♠ 地めぐり



10月20日(日) 姫路駅から参加者 44 名が姫路市役所跡、旧国立銀行跡、勤王の志士終焉の地、行在所、飾磨県庁跡等を郷土史家・藤原龍雄先生の説明を聞きながら、各史跡を巡りました。

11月4日(月) 鳥取県北栄町商工会様に街づくり活動についての説明後、街歩きをしました。



兵庫県 姫路市

住民も気づかない世界一短い橋!? 歴史ロマンあふれる下水溝

12月1日(日) テレビ朝日「ナニコレ珍百景」に吉田町にある「境橋」が世界一短い橋! ?として紹介・放映されました。秀吉による城下町造りで「両側町、背割下水」の町割りが行われ、この橋はその背割下水に架けられた橋と当会員が出演し説明しました。

12月25日(水) 定例会後、忘年会を行い今年の活動を楽しく振り返りました。

第74回 ◆ ◆ ◆ 船場御坊楽



大晦日! 除夜の鐘 ♣ ♣ イベント



12月1日(日) 境内のイチョウが色づく中、来場者は音楽、買い物、飲食などを楽しまれました。

12月31日(火) 今年も多くの方が鐘つきに参加され、来訪者には甘酒などが振舞われました。

2020年 活動予定

◇船場御坊楽市の開催

日程 3月1日(日)、5月3日(日)、7月5日(日)、9月6日(日)

時間 朝9時~12時

◇中播磨県民センター助成事業

3月8日(日) まち歩き(史跡めぐり)

会費納入のお願い

年会費(1000円)の納付をお願い致します。事務局、楽市受付、又は振込で、
振込先/播州信用金庫 船場支店 (普)8977591
特定非営利活動法人 歴史と出会えるまちづくり船場城西の会

(船場城西の会 HP スマホ用リンク・QRコード) ⇒



船場城西の会 HP



船場・城西－温故知新

毎号に少しずつですが、昔の船場・城西周辺の景観写真や地図等、往時を今に伝える史料を掲載しています。今は修復された姫路城が注目されていますが、姫路はお城だけではなく、他にも多くの歴史が詰まった街です。私たちの街の歴史がわかると、今の街並みをもっと輝いて見えてきますよ。

シリーズ(19) 1. 昭和30~40年代の●岩端町、●景福寺前



写真_A 岩端町



写真_B 景福寺前



まちづくりかわら版では、兵庫県立歴史博物館所蔵の高橋秀吉コレクションの写真を中心に、昭和30~40年頃の船場・城西地区各町の様子を順次紹介していきます。

半世紀前の船場・城西の町がどんな様子だったのか、町にどのような歴史があったのか、現在の町の様子と比べて思いを巡らせてみて下さい。

・写真_A 岩端町 (昭和44年10月／岩端町を南望)

マックスバリュー城の西店の西側から南に下っているバス通りの約50年前のようです。当時、この通りの周辺には質店、駄菓子店、鍛冶屋等の商店がありました。現在では大半が住宅となってしまいましたが、米穀店や喫茶店など、往時のまちの面影が僅かに残っています。

・写真_B 景福寺前 (昭和39年2月／吉田町から景福寺を北望)

景福寺に向かう参道のような様子です。参道の奥には景福寺、さらにその奥には景福寺山が見えています。三輪自動車が時代を感じさせます。現在と較べると参道付近は大きく変わっていますが、景福寺や景福寺山は当時と変わらない景観が残っています。